

藤水小学校だより

— ひと・もの・ときを大切に —

第2号

令和3年 5月7日
津市立藤水小学校
TEL 059-228-3674

授業参観、ありがとうございました！

昨年は一度も実施できなかったこともあり、コロナ禍とはいえ、たくさんの保護者の方にご来校いただきました。総勢222名の方にお越しいただいたことから、皆さん待ち望んでおられたことを感じました。

午前と午後に分けて実施したとはいえ、学級によっては、廊下にたくさんの保護者の方が集まる状況もあり、その後影響もなく終わられたことにホッとしています。ご協力ありがとうございました。

この日の連絡帳に書かれた、1年生の保護者の方の文章をご紹介します。

授業参観ありがとうございました。先生にいろいろと声をかけていただいたようですが、頑なに首を横にふり、発表したかった〇〇君に残念で悲しい気持ちにさせてしまい、申し訳なかったです。その後の二十分休みでは、遊びに行けず私にくつつき、「おうちへ帰りたい」とぐずり、泣き出してしまいました。

チャイムもなつて困っていたところ、上級生の女の子が「大丈夫？一緒にいこう」と、とっても優しく声をかけてくれました。「あっ、鼻血出てる。保健室いこ」と娘の手を引いてくれ、それまで泣きぐずっていた娘も気持ちを切りかえ、私と離れることができました。授業中と最後の娘の態度に困っていました。優しい上級生の手助けが私もとても嬉しく、あたたかい気持ちになりました。

西昇降口にいたので四年生でしょうか？五、六年生にみえたのですが…。困っている一年生の姿に気づいて、さっと声をかけて一緒に動けるお姉さん。娘もこんなふうになってほしいなと思いました。一見、しっかりしているようにみられる娘ですが、まだまだ自己中心的なところもあり、恥ずかしがりやなところもあり、一筋縄ではいかないところもあり、今後いろいろなとお世話をおかけすることがあると思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

四月二十四日

あとで確認したところ、6年生の女子でした。

この話を聞いて、私もホッコリするとともに、とても誇らしく思いました。この児童に限らず、6年生は朝の登校班や給食、掃除などでも、1年生の面倒をしっかりと見てくれています。そんな普段の姿が、この時の行動にもつながっているのではないかと思います。

これからも、下級生をよろしくお願ひします。



6年生と一緒に



「タブレットって、何者？」

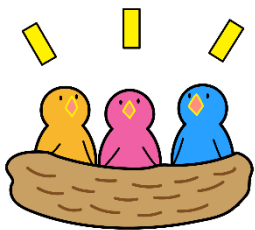
6年生の教室でこの言葉を見たとき、「やられた！」と思いました。

これは、6年生が初めてタブレットを使ったときに、自分の横顔を写真に撮り、それを絵に描いて一言添えたものです。言葉は、タブレットについて自分が感じたことを書くという条件でした。

この4月から、全児童に一人一台タブレットが配付されました。ただし、これは市から貸与されたものですから、あくまで借りものです。ですので子どもたちには、不注意

で壊したりしないよう、大切に扱うことを話しました。

今はまだ、タブレットをどう使いこなしていけばいいのか、教師も子どもたちも手探り状態です。この絵の言葉は、まさにそんな状況を的確に表しています。とはいっても、いつまでも悩んでいるわけにはいきません。まずは、授業の中でどんどん使ってみることからスタートします。



今後の学校行事について

ある程度方向性が出ていることについて、お知らせします。

本年度も、プールの授業は中止とします。

残念ながら、国の水泳指導指針を守って実施することが困難なことや、新型コロナウイルスのさらなる感染拡大が危惧されるため、本年度も水泳の授業は中止とします。

詳しいことは、追って文書にてお知らせします。

「修学旅行」は、行先を県内に変更して再検討します。

11月実施予定の修学旅行ですが、これもこの先の状況が全く予測できないため、より実施の可能性が高い県内への変更を進めます。現時点での変更であれば、キャンセル料もかからないことも理由の一つです。

「運動会」は、5月28日（金）平日開催です。

今のところ、予定通りで計画しています。競技は午前中のみで、給食後13:30下校です。雨天の場合は、6月1日（火）以降平日順延します。